

## 1. はじめに

OCF 検定としておこなう「属性セット対応検定」のひとつとして、道路基盤地図情報交換属性セット対応検定(以下、本検定)について定めます。

本資料に記載のない事項は、すべて「OCF 検定の概要(2010年4月)」等で定める「SXF 対応ソフトウェア検定」に準拠します。

## 2. 対象ソフトウェア

本検定は、国土交通省国土技術政策総合研究所の策定する、

- 道路基盤地図情報交換属性セット(案)第 1.1 版（平成 20 年 8 月）  
(注)2012.9.21 時点修正版。以下属性セットと略します。

にて規定される「属性セットに対応した CAD」及び「属性セットに対応したビューア」の必須機能を備えるソフトウェアを対象に実施します。

資料は、下の「道路工事完成図等作成支援サイト」からダウンロードできます。

[http://www.nilim-cdrw.jp/dl\\_std.html](http://www.nilim-cdrw.jp/dl_std.html)

## 3. 検定料の区分

本検定の検定料は、以下の通り定めます。

カテゴリー	条件 1	条件 2	検定料
CAD	「属性セットに対応した CAD」の必須機能を満たす	SXF 対応ソフトウェア検定/CC2 以上の認証を取得している CAD 又はビューア (同ソフトウェアへのアドオンを含む)	10 万円
		上記を満たさない CAD	20 万円
ビューア	「属性セットに対応したビューア」の必須機能を満たす	SXF 対応ソフトウェア検定/CC2 以上の認証を取得している CAD 又はビューア (同ソフトウェアへのアドオンを含む)	1 万円
		上記を満たさないビューア	15 万円

(補足)

- ・ ビューアの場合、SXF 対応ソフトウェア検定に追加される検定対象項目が少ないことを考慮し、通常検定及び定期検診は、SXF 対応ソフトウェア検定の際に同時におこないます。
- ・ ビューアの定期検診料は、SXF 対応ソフトウェア検定の検診料に含まれるものとします。
- ・ 他の区分の検診料、及び出力検定のみ再検定の特例等は、SXF 対応ソフトウェア検定に準じます。